

令和5年度当初予算抽出事業 調査報告書

(文教厚生分科会 No.1)

(所属課, 事業コード) 事業名	(こども相談課 3109) 地域子育て支援センター運営経費 ※P85	
予算額	令和3年度	9,295千円
	令和4年度	9,157千円
	令和5年度(案)	16,736千円
<p>【事業抽出理由】(事業を選定した理由) 地域子育て支援センターは、近隣でもこの規模で運営している施設は少なく、子育て支援の充実につながる施設として、市民からも大きな期待が寄せられている。 令和5年度当初予算において、前年比で7,579千円の増額となっており、今回の新築移転に伴い、変更となる点や充実させる内容等について調査を行うため選定するもの。</p> <p>【事業の妥当性】(事業の必要性, 費用対効果, 財源の安定性等) 開所時間及び開所日の拡大, 児童の対象年齢の拡大をすることで、子育て支援の機能と質の向上と利便性の向上が見込まれる。 また、親子向けのイベントのほか、産後ケアや親向けの教養講座など、市主催の事業はもとより、子育て支援団体や個人等に施設を貸し出し、幅広く施設を活用してもらうことで、当該施設の設置目的である子育て支援につながる効果的な施設運営が可能となり、ひいては中心市街地活性化に寄与することが期待される。 特定財源として、子ども子育て支援交付金を活用し、安定した財源確保により事業が実施されている。 当初予算の増額の主な要因としては、休日開館に伴う人件費の増であり、職員の勤務体制の確保に必要な経費として妥当であると考えます。</p> <p>【調査結果】(総括) 開館日および開館時間の拡大については、今後の利用実績やニーズにより、将来的に検討していく余地はあるものの、今回の宮中地区への新築移転により、子育て支援の向上と中心市街地の活性化にも寄与することが期待される。 駐車場は、隣接の市営駐車場との共用になるが、子育て支援の観点から、当該施設の利用者が無料で駐車できるよう配慮に努める必要がある。 施設が新しくなることに加え、開所日や児童の対象年齢の拡大により、これまで以上に多くの子育て世帯の利用が見込まれることから、運営面での工夫を重ねながら、安全面にも留意し、地域の子育て支援拠点としてより効果的な運営ができるよう努めてほしい。</p>		